

医療安全基礎講座 2011

- 医療安全のための新しい人づくり -

会期 2011年6月1日(水)～6月3日(金)
会場 東京大学医学部鉄門記念講堂
東京都文京区本郷7-3-1 (地下鉄丸の内線ないし都営大江戸線本郷三丁目駅下車・徒歩10分)
主催 国際予防医学リスクマネジメント連盟

受講対象者: 医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、学生、市民、その他

(趣旨) 医療安全に関する基本知識を習得します。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2011年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。

2011年6月1日(水) 午前10時～午後5時 『医療安全の基本』

午前10時～午前10時30分 ガイダンス
午前10時30分～午前12時 医療安全の基本的考え方と基本用語 濃沼 信夫 (東北大医療管理学)
午後1時～午後2時50分 医療事故のリスクマネジメント 齊藤 誠 (東大公共政策大学院教授、一橋大学教授)
午後3時～午後5時 医療安全管理部の活動と医療事故調査の方法 長尾能雅 (京大病院医療安全対策室室長)

2011年6月2日(水) 午前9時～午後5時 『医療安全の事例、制度と情報』

午前9時～午前10時20分 医療事故の事例から学ぶ 吉田 謙一 (東大医学部法医学教授)
午前10時30分～午前12時 医療事故の救済補償制度について 井上 清成 (弁護士、東京弁護士会所属、東大法学部卒)
午後1時～午後1時50分 院内外の各種の医療事故情報に関する収集と活用方法の基本
橋本 重厚 (福島県立医科大学病院医療安全管理部教授)
午後2時～午後2時50分 臨床指標とは - 国立大学病院における臨床評価指標の場合
長村 文孝 (東大医科学研究所病院医療安全管理部部長)
午後3時～午後5時 院内感染症対策の基本について 岩田 敏 (慶応病院感染制御センター教授)

2011年6月3日(金) 午前9時～午後4時30分 『医療安全の技術と人』

午前9時～午前10時20分 安全対策の科学的決定方法および評価方法
午前11時～午前12時 医療安全支援センターの活動概要 - 東京都の事例 東京都医療政策部医療安全課
午後1時～午後2時50分 医療安全におけるコミュニケーションとは
石川 ひろの (東大医学部医療コミュニケーション学分野准教授)
午後3時～午後4時30分 医療事故予防のためのヒューマンファクターの基本技術
小松原 明哲 (早稲田大理工学術院創造理工学部教授)

参加申込締め切り: 2011年5月23日(月)

定数(310名)になり次第、登録受付を閉め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

担当事務局

国際予防医学リスクマネジメント連盟本部
第1オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(電子メール) jsrmpm-office@umin.net

基礎講座 2011 ホームページ

<http://www.jsrmpm.org/MRM2011Basic/>